

平成28年度 豊田市議会 市民シンポジウム

南海トラフ巨大地震に備える

～未来のために今はじめよう～

入場無料

自由席150名

先着順・申込不要

手話通訳あり

防備

日時

平成29年 1月14日 (土) 開場/14時30分
開会/15時00分
閉会/17時00分(予定)

会場

豊田市消防本部 5階 大会議室

〒471-0879 愛知県豊田市長興寺5-17-1

開催内容

【第1部】 基調講演 福和 伸夫 氏 15:00～

名古屋大学減災連携研究センター長・教授

【第2部】 パネルディスカッション 16:00～

テーマ「防災・減災を通じた地域づくり」

パネリスト 谷澤 茂樹 氏 (豊田市自主防災会連絡協議会 会長)

(予定) 藤村 匡泰 氏 (豊田市消防団 団長)

太田 京子 氏 (豊田市女性消防クラブ連絡協議会 役員)

安藤 康弘 氏 (豊田市議会 生活社会委員長)

コーディネーター 福和 伸夫 氏

主催: 豊田市議会

協力: 豊田市自主防災会連絡協議会・豊田市消防団・豊田市女性消防クラブ連絡協議会

お問い合わせ: 豊田市議会事務局 豊田市西町3-60 豊田市役所 南庁舎6階 電話 0565-34-6665

FAX 0565-34-6566 豊田市議会ホームページ <http://toyota-shigikai.jp/>

講師プロフィール

ふくわ のぶお
福和 伸夫 氏



名古屋大学減災連携研究センター長・教授

建築耐震工学や地震工学に関する教育・研究の傍ら、地域の防災・減災の実践に携わる。民間建設会社の研究室で10年間勤務した後、名古屋大学に異動し、工学部、先端技術共同研究センター、大学院環境学研究科で教鞭をとり、現在に至る。

各地の地震被害予測や防災・減災施策作りに協力しつつ、振動実験教材・ぶるのの開発や各地で出前講座を行い、災害被害軽減のための国民運動作りに勤しむ。減災を通して克災し、それを地域ルネッサンスにつなげたいとの思いで、減災のためのシンクタンク・減災連携研究センターを設立し、アゴラ・減災館を建設した。日々、地域の様々な主体と協働して、魅力ある地域の未来を共創するための活動を進めている。

転ばぬ先の杖と言います。南海トラフ地震を前に、家族を守り、友人を失わないため、見たくないことも見て、公に頼りすぎず、一人一人が備え、互いに助け合う必要があります。基本は、危険を避け、備えを進め、的確に対応し、生きる力を身につけることです。過去の災害に学び、現代を点検し、的確に備え、災害を未然に防ぎましょう。

市民シンポジウムとは？

市民のみなさまにわかりやすく開かれた議会の実現に向け、平成23年度から市民シンポジウムを開催しています。豊田市の重点テーマに関連した基調講演及び参加者との意見交換を行う市民参加型のシンポジウムです。これまでご参加いただいた方からは「また参加したい」とのご好評の声をいただいております。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
開催日	平成26年1月26日	平成27年1月18日	平成28年1月16日
開催場所	崇化館交流館 大会議室	猿投棒の手ふれあい広場 多目的ホール	産業文化センター 小ホール
講師	高橋繁浩氏 (中京大学 スポーツ科学部 教授)	矢野きよ実氏 (被災地支援・無敵プロジェクト主宰)	遠藤 幸佑氏 (トヨタ自動車ヴェルブレッツ所属・元日本代表ラグビー選手)
テーマ	人材を育てる ～地域スポーツと大学との連携～	絆 ～今、私たちにできること～	知ろう、愛そう、盛り上げよう! 2019ラグビーワールドカップ

会場アクセス

〒471-0879 愛知県豊田市長興寺5-17-1

● 駐車場が限られています。お車の場合は乗り合わせてお越しください。

